



納涼祭は7月28日 4月14日(土)に3区公民館で行われた隣組長会議、各種団体長顔合わせにおいて令和6年度の3区納涼祭は、7月28日(日)に開催されることが明かされました。

地区公民館長や主事は昨年度の経験を活かして、より魅力的なものにしていきたいと考えています。「今年も協賛金を募り納涼祭の運営に充てますので是非多くの皆様のご参加とご協力をお願いしたい」としています。

また、舞台での出し物を募集しています。「個人・団体は問いません、公民館長まで連絡をお願いします」とのことです。

第3区 行政区役員紹介 区長 小林 明

令和6年度、区長に就任しました小林明です。前区長から引き継ぎ行政活動で副区長の赤石立男、武井俊一と共に区民の皆様にお世話になることになりました。

令和5年度は、新型コロナが感染症法上の5類に移行されたことから、地区の各種行事が4年ぶりに復活しました。一度途絶えた行事を以前のように復活させるため、多くの方々のご協力をいただきましたことにお礼申し上げます。

しかし、行事内容や運営等の新たな課題もありましたので、今年度は3人で力を合わせて更なる内容の

充実、課題解決に全力で取り組む所存ですので、皆様の絶大なるご協力とご支援をお願い致します。また、本年度は昨年度に補助金が認可された公民館内の空調設備の更新等を実施します。また防災設備の充実等の施策も引き続き検討します。なお、公民館長は武井寛、主事は金子忠司と中村正義です。

公民館長 武井 寛

日頃より公民館の活動に多大なるご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。昨年度はコロナ明けの活動再開と言う事で、未経験者が多い中で関係者の皆様にご協力をいただきイベントを実行する事が出来ました。

今期は昨年の振り返りを行いながら、先輩の方々や主事2名と連携し充実した活動の場となるよう尽力してまいります。引き続き皆様のご協力をよろしくお願い致します。



武井俊一

小林明

赤石立男



中村正義

武井寛

金子忠司

散歩道 <あかがね街道と岡上景能> ① 筆者 國井 洋子

あかがね街道の役割

足尾銅山は、慶長15年(1610)に徳川家光の着袴式のおりに日光座禪院が銅を献上したことから、幕府の御用銅山となりました。慶安2年(1649)以降、銅の輸送のための足尾銅山街道が整備されました。この街道は足尾から利根川の平塚河岸までの十四里半で、通称「あかがね街道」と呼ばれました。

利根川への河岸は、当初は平塚(旧佐波郡境町)でしたが、江戸中期の元禄年間には亀岡(旧新田郡



尾島町)に移りました。足尾の銅は利根川を船で江戸浅草の幕府の御用蔵に運ばれました。

また、あかがね街道は日光裏街道でもありました。本町宿のあった大原(旧新田郡藪塚本町)のあずま道との交点に「北 足尾銅山 日光道」という、天保4年(1833)の道標(写真)があります。

伊勢崎市境平塚の天人寺にも「右太田 大間々 日光道」という、寛政7年(1795)の道標があります。



ア 出荷組合が農薬などの研修 2月20日(火)に前橋市亀里町の群馬県立産業技術センターにおいて、〇ア(〇の中にア)出荷組合の研修事業として野菜農薬剤についての講習会が開催され16人が参加しました(写真)。

この事業は組合研修部が主催し農薬製造メーカー3社、農薬仲卸、資材販売会社と合同で開催され新農薬剤や葉面散布剤、除草剤等について製品説明と使用例等の紹介がありました。また、各メーカー毎に質疑応答も活発に行われました。正味2時間の講習でしたが、基礎的な知識を理解する事ができました。

安全安心推進委員会組織的活動を停止

安全安心推進委員会が行っている見守り活動



2010年12月の24時間青パト

を当面停止することと致しました。

停止の理由は、高齢化に伴い委員が減少したほか、交通事故への懸念などが挙げられています。また、子どもの登下校時の辻立ちも検討されましたが、毎日となると辻立ちの頻度が高くなることから、委員が減少している中ではさらに厳しいという結論となりました。

その一方で、3区地域はショッピングモールやスーパーマーケットなどの出店が盛んで、地域安全は欠かせません。市場の一部に出店するスーパーは「交通量が増え交通事故の懸念もある。地域の方とともに安全対策に取り組みたい」と話しています。

こういったことから解るように、地域の安全安心を守るためには必要な組織です。そこで、一旦は活動を停止するものの、いつでも始動できるよう、組織だけは残しておきたいと思います。これまで活動に携わった方には深く感謝申し上げます。また区民の皆様におかれましては事情をご理解ください。委員長 新井栄

令和6年度 第3区行政及び各種団体役員

＜区各種団体の役員です。敬称略＞

- * **行政区** 区長:小林明、副区長:赤石立男・武井俊一
- * **地区公民館** 館長:武井寛、主事:金子忠司・中村正義
- * **産業区** 区長:武井均、副区長:赤石信之、会計:赤石治久
- * **母子保健推進員** 森田 滋子・阿部晴美・下山絹子・丸本寿美子
- * **親老会** 会長:大須武夫、副会長:渡辺清・赤石晋一、相談役:藤生吉雄、監査:小林政雄・高木三郎・海発功、女性部長:赤石ヨシ子、女性副部長:前原良美・赤石智恵子
- * **地区公民館防火管理者** 赤石立男
- * **防犯委員** 赤石太郎・深沢美春・武井均
- * **青少年育成推進員** 岩野一・下山淳一
- * **みどり市交通指導員笠懸支部** 須永茂・赤石勝巳
- * **交通安全会** 支部長:武了一、婦人支部長:小野純子、副支部長:会計:武井俊一、副支部長:藤生吉顕、副婦人支部長:齋藤美由希
- * **体育協会** 支部長:須藤秀和、副支部長:丹羽弘光・中村正義、岡田勉・植竹春彦・塚本吉昭・赤石知巳・赤石光史・今泉健司・森田徹・藤生大介
- * **民生委員・児童委員** 会長:森田峯治、和泉たか代・藤生輝義・森田喜代子
- * **福祉部** 会長:森田峯治、和泉たか代・藤生輝義・森田喜代子・渡辺清・高野千歳・大須武夫・下山富美子・赤石彦三・中村篤美・赤石礼子・赤石立男
- * **子ども育成会** 会長:前井孝典、副会長:武井裕美子・増田樹里、吉成聖奈・新井美紗子・中村正義・山崎安澄・小川耕一・今井里江子・赤石美帆・石尾なつみ・赤石祐佳
- * **かさかけヘルス** 会長:藤生満子、会計:武井玉江
- * **安全安心推進委員会** 会長:新井栄、副会長:大須武夫、顧問:森田敏章
- * **みどり市消防団第一分団** 分団長:國井拓、副分団長:石内宏樹・武井庸介、班長:小林純・丹羽弘光・武井雅和、団員:森田徹・庭野義之・小島健汰・庭野丈嗣・武井和栄・宮城良太
- * **八木節愛好会** 会長:赤石晋一、副会長:松田周明、会計:赤石晋一、顧問:藤生福造
- * **さんくす広報委員会** 委員長:武井章、編集長:新井栄、委員:赤石太郎・岡田弘・武井幸雄・須藤利晴・金子忠司・植竹春彦・藤掛貴志
- * **みずほ会** 会長:赤石節子、会計:赤石ヨシ子、武井キミ・坂東好子・森田清子・岩野次代・須藤美智子
- * **ゴルフ愛好会** 会長:小林政雄
- * **3区地区公民館OB会** 会長:赤石忠秋、副会長:下山和英、会計:森田広行、連絡員上:武井幸雄、連絡員中:武井正行、連絡員下:須藤利晴・森田雅博・石田晃一・岩野一・赤石康一・斉藤利弘・下山浩一・松田周明・藤生吉顕・赤石光史・藤掛貴志、相談役:赤石太郎・武井俊一

人物紹介

藤生 定雄さん68歳は、トマトやナスなどの栽培を営む傍ら、3区地域の活動では、体協支部、育成会支部、消防団分団長、青少年補導推進委員、防犯委員、3区地区公民館館長、農業委員、新田みどり農協理事(現在農協監事)等を歴任しています。



令和3年度の第3区区長を勤め、困難のコロナ禍で実務、各種団体調整役と尽力してきました。

また阿左美そば打ち愛好会会長を務めるほか3区八木節愛好会員にもなっています。

福祉活動にも参加していて、1月のサロン行事では仲間と自慢の手打ちそばをふるまう活動もしています。

3 区子ども八木節教室 参加者募集

3区子ども八木節について、今年度は5月24日(金)から開催することになりました。3区八木節愛好会の方々が講師として、お囃子と踊りを教えてくださり、3区納涼祭と笠懸まつり等で披露します。

練習は小学生でしたら参加することができ、学年を超えた交流と八木節を通して文化を知ることでもあります。お友達を誘って多くの方々の参加をお待ちしています。参加ご希望の方は、練習日に直接お越しください。詳細は回覧板にてご案内します。

●練習場所:3区公民館。●練習日時:毎週金曜日、19:00~20:45(練習日は、短時間の参加でもけっこうです。)

資 源ゴミ回収で育成会 活動資金にご協力を

3区育成会活動の一環として活動している資源ゴミ回収について、今年度も年3回の開催を予定しています。「収入金は、育成会活動の財源として、三区の子ども達のために有効活用させていただきたい。」と育成会の前井会長も話していました。

第1回目は次のとおり予定。開催日の変更もありますので、決定しましたら回覧板にてご案内します。

開催日時:6月23日(日) 9:00~11:00

開催場所:3区公民館

内容品:新聞紙、雑誌、ダンボール、アルミ缶、スチール缶、ビール瓶、一升瓶。

(瓶は茶色のみ)

さんくす

は本号で41号となり、11年目のスタートになりました。これを期に題字のデザインを変更するとともに、一部の記事を除き文字のサイズを大きくしました。

文字のサイズが大きくなることで掲載される文字数が少なくなりますが、より簡潔で解りやすい文章にすることで、誌面の質を落とすことなく区民の皆様へ情報をお伝えしたいと考えています。また、写真を多用したいと考えておりますが、年度替わりのため、今回は文字が多くなりましたが、ご容赦ください。



3 月

中旬、荒神山にカタクリが咲きました。場所は、昨年1区・2区・3区の皆さんや、農地と水・阿左美地域環境保全協議会、阿左美沼土地改良区の役員らが中心となって下草刈りを行ったところです。



優勝は佐藤隆志さん区民ゴルフ

行政区主催の区民ゴルフ大会が、3月11日(日)午前8時から城山CCにて新ペリア方式で行われ8組31人が参加しました。

寒さが少しつらいコンディションの中で行われた結果、優勝は初参加の佐藤隆志さん。スコアはグロス86、NET72.8でした。「多くの参加者がスコアを落とす中で踏ん張った結果が優勝につながった」との優勝者コメントでした。

行政区からは「来年度も、より多くの方が参加して盛り上げて頂きたい」とのコメントがありました。

事業所紹介(12) 忠兵衛ハイム

忠兵衛ハイム(有)は阿左美幼稚園の東でアパート経営を営んでいます。オーナーの藤生喜代美さんは2区在住ですが、3区行政活動に対し深いご理解を頂いて、特別区費では大変お世話になっています。

また、オートバックス前で焼きまんじゅう屋も行っていて、ローカルグルメの味を守っています。



米作りの準備始まる

4月27日(土)阿左美沼土地改良区3区組合員による堀ざらいが実施されました。

堀ざらいとは水田に水を導くために農業用水路に溜まったゴミや土砂を清掃する作業です。毎年米作りが始まる4月下旬に実施される恒例行事です。阿左美沼を水源地として幹線水路とよばれる排水路は全員で、小沼からの支線水路は分担して清掃します。地域によって呼び方は異なりますが、弥生時代から続く米作りの貴重な共同作業として現在も継承されています。

ちょっとピンぼけ

自動車業界では幾多の改訂が重ねられた後、2009年にISO/TS16949という品質確保のための統一規格が発効されました。

これは平たくいえば効率よく品質を確保するための基準書であり、試験方法から判断基準まで細部にわたり明文化されているものです。技術者の流出、入替りが激しいアメリカのBIG3ではこれにより車両開発期間短縮、入社半年の人が担当してもソコソコの品質確保が可能になりました。

ところで昨今、笠懸町の行政区、各種団体でも後継者問題が多く見受けられるようになりました。自動車業界の歴史的施策を参考にするならば、行政

区、各団体の具体的な業務を細部にわたり明文化して引き継いでいくことが、一つの解決策になるのではないかと思います。

年間スケジュールはどうなっているのか？どんな書類が必要なのか？書式はどうなっているのか？どこに提出すればいいのか？誰と調整しておけばいいのか？等。そうすることで、「だれだれさんに聞かないとわからない」「だれだれさんには聞きづらい」等がなくなり後継者の負担が軽減されるのではないのでしょうか？

明文化するには少し体力を要しますが、経験者、OBが骨を折る覚悟があれば可能ではないでしょうか？ (お)